

原 幸子

はら
こうこ

県議会 活動報告

平成26年第2回定例会12月議会一般質問

平成26年12月5日

- ◎農業問題について
- ◎認知症対策について
- ◎英語教育について
- ◎アンテナショップについて
- ◎歩車分離式信号機について
- ◎県立図書館における
ビジネス支援について

◎その他(農家への応援について)

質問 その他の項目といたしまして、知事に一つお伺いします。日本には四季があり、「豊葦原瑞穂国」です。豊葦原瑞穂国というのは、古代日本人が自分の国に付けた名前で、「豊かな水と田んぼの恵みがたくさんある国」という意味です。日本はまさに「お米の国」です。日本最古の歴史書「古事記」の中で、日本の神様達の仕事は「田植え」をしています。お米を作っているのです。

また、古代日本の政治を司る者の為政者は、農民を「おおみたから」と呼んで大切にしました。国の宝でした。「米」の字は、「八十八」の手間がかかるとも、「八十八」の神が宿るからとも言われています。「米」の語源は「込める」だそうです。力を込める、命を込める、と日本人はお米に祈りを込めてきました。お米を大切にすることは、私達のご先祖様が大切にしてきた祈りを受け取り、まだ生まれてきていない未来の子ども達から、土地を借りていることにつながります。

日本人が元気の源としていたお米。農業県、秋田の知事として、来年の春には、いつもと同じように「種まき」をして農業に従事している「おおみたから」の皆様知事の思いを伝えていただけたら幸いです。

佐竹知事答弁

今朝、私もご飯を食べてまいりました。特に一般質問や総括の時は、沢山話すのは疲れますので、今日はいつもの倍、ご飯二膳、おかずはぼだっこと野菜サラダと昨日の残りのおでんでした。私の家は、パンを食べる習慣がなく、トースターもございません。私ども夫婦がお米が中心ですので、子供もお米が中心と言います。また、私の生まれた角館、今は都市化してございますが、家の前からずっと田んぼが見えていたところございまして、小さいときにはよく遊びました。このような事から、お米とは切っても切れない環境の中ですごしてきております。また、知事になって、米に関して、農業振興のみならず、大変名誉なことがいくつかあります。何年かに一回、皇居のいわゆる新嘗祭に、お米のお届けという仕事があります。その時に、必ず天皇皇后両陛下に、その年の作柄を申し上げながら、労りと励ましの言葉をいただいております。やはり秋田は秋の田と書くように米とは切っても切れない農業県でございます。いずれ、大変厳しい状況ではございます。今後、将来的に、大分米作のウエイトは低くなると思いますけれども、秋田から水田が無くなることは無いと思います。

また秋田は、お米との色々な関係の中で、形成されていると思います。当然その他の産業もしっかりとやらなければなりません。秋田の原点、日本の原点として、農業については県も一緒になって農家の方と難儀しながらも歩んでいきたいと思っておりますので、農家の皆様も一生懸命我々と歩んでいただこう、私からお願い申し上げまして、答弁とさせていただきます。

◎衆議院議員 小泉進次郎先生と記念撮影

お知らせ 原則毎週木曜日は、旧仙北町の事務所に(AM10:30～PM3:30)おりますので、お茶など飲みにならしてください。

自由民主党 大仙市第五支部

〒014-0112 大仙市板見内字弥兵衛谷地238
電話 0187-69-3030

自由民主党会派と県民をつなぐ
Link リンク
発行／平成27年1月1日
ご質問、ご意見をお聞かせください。
編集／秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号【県議会内】
電話 018-860-2040 ファクス 860-2102

自由民主党会派と県民をつなぐ

Link

2015.1 No.26



冬の池田庭園



秋田県議会議員

原 幸子

ごあいさつ

自由民主党会派 会長 鈴木洋一

秋田の新しい姿のために、景気回復、この道しかない。

新春にあたり、県民の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。
「強い経済を取り戻せ」という国民の皆さまの声を背にして、自民党は「三本の矢」と言われる経済政策を全力で進めてまいりました。このたびの衆議院総選挙においては、この経済政策の是非と合わせ、消費税率の引き上げ延期を決断し、デフレ脱却のチャンス逃さず、経済の好循環を止めることなく、景気回復の温かい風を広く行き渡らせることを強く訴えてまいりました。この訴えは多くの県民の皆様ご支持を頂くことが出来ました。自民党は、引き続き景気回復を加速させ、地方の意見を取り入れた地方創生の実現に力を注いでまいります。

私たち県議会自民党会派は、議会としての役割を自覚し県民の皆さまの声に耳を傾け、秋田の景気回復の流れをより大きく確かなものにするため、自民党国会議員団とともに力を合わせて邁進してまいります。今春には「日本を取り戻す最終決戦」の統一地方選挙が執り行われます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

新年 明けまして、おめでとうございます。

旧年中は皆様方に大変お世話になり、ありがとうございました。本年も宜しくお願いいたします。

「あきらめ」「何も変わらない」などの皆様の声に、私もなすすべもなく、くじけそうになりますが、それでも「今の私に出来る事は？」と自分に問いかけ、皆様の声を県政に届ける代弁者として、努力してまいります。

「なんだかんだ言っても、秋田は良い所です。」

日頃の皆様方の御厚情に感謝を申し上げ、引き続き残り少ない任期を精一杯、頑張る所存です。

秋田県民歌

二 廻らす山山靈気をこめて
斧の音響かぬ千古の美林
地下なる鉱脈無限の宝庫
見渡す広野は渺茫霞み
黄金と実りて豊けき秋田